

平成 19 年度事業報告書

事業の状況

1. 大学硬式野球の振興、指導および加盟団体に対する監督

年度内に全国評議員会・理事会・常任理事会をそれぞれ 2 回開催して、案件の審議、決定を行いました。更に各委員会を必要に応じて開催、諸問題の審議、検討を行い、大学硬式野球の健全な育成、発展に努めました。

また、年度内に、加盟 26 連盟の事務担当者会議を 2 回開催し、加盟団体との連絡と諸問題の伝達、徹底をはかりました。

2. 大学硬式野球大会の開催および協力

(1) 第 56 回全国大学野球選手権大会

読売新聞社との共催で 6 月 12 日から 17 日まで（雨天順延なし）明治神宮野球場（3 日目まで東京ドーム球場を併用）で開催、例年通り 26 校が出場して熱戦を繰り広げました。その結果、早稲田大学が 33 年ぶり 3 度目の優勝を果たしました。準優勝は首都大学野球連盟代表の東海大学です。

(2) 第 37 回明治神宮大会・大学の部

11 月 11 日から 15 日まで、明治神宮、同第二球場で開催（主催は明治神宮と日本学生野球協会）。大学の部は 10 校が参加し、東都大学野球連盟の東洋大学が初優勝を遂げました。

3. 海外派遣

次の通り、国際大会に全日本選抜チームを海外派遣し、国際親善の実を挙げました

第 36 回日米大学野球選手権大会

7 月 4 日から 8 日まで、昨年に引き続き、米国ノースカロライナ州で開催、日本 3 勝 2 敗で、米国開催では初めて優勝。

4 . 一般アマチュアスポーツ団体との協力

年度内に、全日本アマチュア野球連盟、日本野球連盟等と密接に連絡し、アマチュア野球の振興、発展に努めました。

5 . 審判研修会

年度内に、当連盟主催の審判研修会を2回開催(2月、6月)各連盟から参加した受講者を対象に審判技術の統一と向上をはかりました。

6 . その他 法人の目的達成に必要な事項

公式ホームページを運営しています。

アドレス <http://www.jubf.net>